

## 国際理解コース Q&A

Q 国際理解教育プログラムとは何ですか？

A あいちスーパーイングリッシュハブスクールの指定を受けている本校が、平成 30 年度にスタートした「国際理解コース」の取組を核にして、全校生徒の英語力の向上とともに、国際的な視点から物事を捉え、問題意識をもち、将来、政治や経済・産業界、文化、教育、福祉・医療関係などさまざまな分野で国際社会を支える若者の育成を目標とした教育のことです。

Q プログラムの中心となる国際理解コースは、いつから始まりますか？

A 第 2 学年から実施します。

出願時にコースへの進学を考えている人は、入学願書の右下にある「コース選択希望票」に○をつけてください。ただし、この票は、あくまで「希望アンケート」です。第 1 学年で全員が共通の学習を行って英語の基礎力を身に付け、国際理解講座や国際理解コースの研究発表、先生方からの説明等を聞いた上で、2 年次の文理選択と同時にコース選択を行います。

Q 出願時の「コース選択希望票」の記載の有無によって選択が影響することはありますか？

A 入学願書の「コース選択希望票」の記載は、あくまで出願時の希望アンケートです。第 1 学年での進路ガイダンスや国際理解講座などを踏まえ、自らの進路希望を明確にしながら、コースを選択していきます。また、「コース選択希望票」の記載が、入学選抜の可否判定に関係することはありません。

Q 国際理解コースの希望はいつとるのですか？

A 1 年生の文理類型選択と同時に行います。興味・関心、進学したい大学・学部学科、将来就きたい職業など、進路目標や適性を考えながらコース選択を考えていきます。第 1 学年 12 月上旬には決定します。

Q コースの定員は何人ですか？

A 最大 40 名です。施設・設備等の関係で 40 人を超えて授業等を実施することは難しいため、40 名以内としています。

Q 国際理解コースと普通コースとはどこが異なりますか？

A コース独自の学校設定科目に取り組んだり、国際理解に関わる行事等に積極的に参加したりします。以下の学習内容等を見てください。また、修学旅行は、第 2 学年 10 月に台湾を訪問し、現地校との交流やホームステイを行います。（普通コースは 5 月に国内修学旅行を実施します。）

Q 国際理解コースの修学旅行はどのようなのですか？

A 第 2 学年の 10 月に台湾へ行きます。台南第一高級中学校との交流やホームステイ

も企画しています。費用は125,000円程度かかります。第1学年から積み立てて実施します。パスポートの取得方法や海外旅行に関する知識・注意事項は第1学年1月以降に数回実施します。また、交流を深めた台湾国立台南第一高級中学校からも本校を訪れてくれる予定になっています。

Q 国際理解コースではどのような力が身に付きますか？

A 国際理解コースでは、以下のような学習内容、学習方法で授業を実施しています。これからの国際社会で求められている協働する力や思考力・判断力、発信する力などを養います。

#### 《学習内容》

- ・世界の思想と文化、比較言語文化、世界の政治経済など学校設定科目により、世界と日本を比較・関連させて学び、視野を広げ、思考を深めます。
- ・国際英語として、スピーキング力とともに、英字新聞や雑誌を用いて読解力を向上させます。
- ・提携校（Kirwan State High School・オーストラリア）等とのオンラインセッションを行います。
- ・国際理解ミニ講座として、国際協力などで活躍する外部講師による講話やワークショップを実施します。

#### 《学習方法》

調べ学習、グループワーク、プレゼンテーションやエッセイ・レポート作成などを通して、協働する力、発信する力を身に付けます。

Q 国際理解コースからの大学進学はどのようなのですか？

A 国際理解コースは文系のコースですから、教育課程上、理系の大学への進学には向いていません。目指す進路目標は、難関国公立大学への進学とともに法学・経済・社会学・総合政策などの社会科学系や国際関係・外国語学部への進学を目指しています。

Q 国際理解コースと文系普通コースと比較して、大学進学に影響はありますか？

A 国際理解コースとしての独自の取組は、第3学年5月の第1学年を対象とした研究発表で終了し、その後は、学校全体の国際理解教育プログラムの取組のみで、普通コースと同様に進路実現を目指した学習を行います。

Q 国際理解コースでは、部活動との両立はできますか？

A 現在の国際理解コースの生徒たちは、部活動でも活躍しています。さまざまな活動に取り組む、その一つ一つの経験が人間的な成長をもたらします。限られた時間を有効に使い、部活動や学校行事にも積極的に参加してください。

Q 国際理解コースの3年間の概要はどのようなのですか？

A 概要は以下のとおりです。詳細は、国際理解コースの3年間のシラバスをご覧ください。

- ◆1年生で2年次の類型選択を行ないます。国際理解コースを選択した生徒は、12月以降、総合的な学習の時間等を活用し、国際理解教育プログラム（講演・海外校とのオンラインセッション、台湾修学旅行の調べなど）を一部開始します。

- ◆ 2年生の国際理解コースでは、学校設定科目や国際理解教育に関わる行事等に取り組み、その成果をまとめ、次年度の1年生全員に発表します。
- ◆ 3年生では、文系普通コースの生徒と同じように、各自の進路目標に合わせて学習します。

Q 留学はどうなっていますか？

A 本校としては、3月下旬にオーストラリアの提携校と交流・ホームステイを行う「オーストラリア・スタディツアー」（8日間）を予定しています。この行事は、国際理解コースだけでなく、全学年から応募し、厳正な選考で参加者を決定します。

その他には、県教育委員会や国際課主催の国際交流派遣団、短期留学制度などがあり、これもコースに限定せず、全校生徒から応募者を募り、参加しています。

高校時代に必ずしも留学する必要はありません。大学進学後に留学する先輩たちもたくさんいます。

Q 全生徒への国際理解教育プログラムはどのようなものがありますか？

A 以下のとおりです。

◆全生徒への国際理解教育（全生徒対象）

- ・あいちスーパーイングリッシュハブスクールの指定に基づいた英語教育
- ・国際理解講座・・・国際社会で活躍している社会人講師の講演やワークショップなど
- ・県教育委員会等の国際交流派遣団、短期留学などへの積極的な参加
- ・本校留学生との積極的な受け入れと交流
- ・オーストラリア・スタディツアー（3月下旬8日間、提携校） など